

令和3年8月26日

学生の皆さんへ

倉敷市立短期大学

学長 安達 励人

### 新型コロナウイルス緊急事態宣言発令期間中の対応について

岡山県は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、8月27日（金）～9月12日（日）まで緊急事態宣言が発令されます。緊急事態宣言発令期間中の本学の対応について、以下のとおりご連絡いたします。

#### 1. 8月27日（金）～9月12日（日）の緊急事態宣言発令期間中について

- ・「岡山県新型コロナウイルス感染症緊急事態措置（R.3.8.25）」の5つの「岡山ルール」と思いやりルール「マスクコード」を確認し、遵守すること。特に、感染拡大地域との往来後2週間は、体調管理に気を付けてください。
- ・日中も含め不要不急の外出は自粛すること。
- ・外出する必要がある場合にも、極力家族や普段行動をともにしている仲間と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動すること。
- ・感染対策が徹底されていない飲食店等や、営業時間短縮要請に応じていない飲食店等の利用を自粛すること。
- ・路上、公園等における集団での飲酒、屋外での大人数のバーベキュー、地域で集まって行う会食やカラオケなど、感染リスクが高い行動は自粛すること。
- ・少しでも症状がある場合、発熱がなくとも、かかりつけ医等を受診し、通勤、通学、外出等を止めること。
- ・「新しい生活様式」の実践例を確認し、徹底すること。
- ・熱中症に注意しながら、エアコン使用中もこまめに換気をすること。

#### 2. 8月30日（月）～9月3日（金）の補講及び集中講義期間中について

- ・授業は、原則として遠隔型で行います。
- ・学生の入構を制限します。

- ・新型コロナ感染症防止対策の基本を徹底します。
- ・部活動の禁止を継続します。

### 3. 9月6日（月）～9月16日（木）の保育実習Ⅱ・Ⅲ学内演習期間中について

- ・緊急事態宣言が9月12日（日）に解除された場合、9月13日（月）以降も保育実習Ⅱ・Ⅲ学内演習は、原則として遠隔型で行います。
- ・学生の入構を制限します。
- ・新型コロナ感染症防止対策の基本を徹底します。
- ・部活動の禁止を継続します

### 4. その他

- ・8月26日付 「夏休み期間中の新型コロナウイルス感染症対策のお願い（第2報）」を確認してください。

#### 【参考】



© 岡山県「ももち」

## 岡山県 緊急事態措置期間 5つの「岡山ルール」



© 岡山県「うらっち」

★外出は生活必需品の買い物も含めて感染拡大前から **5** 割削減を

★屋外でのバーベキューなどを含め、会食は **4** 人以下2時間以内で、  
家族や毎日顔を合わせている人たちと

★引き続き **3** 密回避を

★感染拡大地域との往来は避け、その他の県との往来も慎重に検討、  
移動前後 **2** 週間は体調管理に気を付けて

★ワクチン接種後も **1** 枚のマスクがあなたとあなたの大切な人を守る

みんなで守って感染リスクを**0**に近づけよう！

※1 感染拡大前：コロナ禍前（2020年1月以前）

※2 感染拡大地域：緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域

## 思いやりのルール「マスクコード」

～みんなで守って、大切な家族、従業員の皆さん、  
医療関係者の皆さんに広げよう優しさの輪～



### ○話すときは「マスク会話」

休憩時間などは、つい気が緩みがちなので特に注意を

**ケース①** マスクを外して更衣室や喫煙室で談笑して感染拡大

### ○食事の際は「マスク会食」

野外での飲食も含め、マスクを外すのは飲食中だけに

**ケース②** 友人5人とその家族が集まり、マスクなしでバーベキューをして全員感染

### ○おうちでマスク

県外と往来した家族がいる場合、2週間はマスクを

**ケース③** 感染拡大地域から大学生が帰省し、両親と祖父母の家族全員が感染

## 「新しい生活様式」の実践例

### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

#### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
  - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
  - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
  - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
  - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

#### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

### (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒  咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）  身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

#### 娯楽 スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務  時差通勤でゆったりと  オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン  対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成